

23	都市整備局	みどりの新戦略の強化
事業概要	<p>平成15年10月の東京都都市計画審議会答申である「東京らしいみどりをつくる新戦略」を受け、みどりづくりを誘導する指針としてのガイドラインの策定、都市計画公園・緑地の整備方針の策定、民間による公園づくりの仕組みの検討など、新たな視点から東京におけるみどりづくりの施策を再構築し、推進している。</p> <p>また、さらに戦略を強化するため、「10年後の東京」実行プログラムを受け、平成22年5月に「緑確保の総合的な方針」を策定し、今ある緑の確保等に向けた取組を推進している。</p>	
これまでの経過	<p>平成15年10月：東京都都市計画審議会から「東京らしいみどりをつくる新戦略」を答申。</p> <p>平成18年1月：「みどりの新戦略ガイドライン」を公表。</p> <p>平成18年3月：「都市計画公園・緑地の整備方針」を公表。</p> <p>平成18年6月：「東京都民設公園事業実施要綱」を施行し、民間による新たな公園づくりの仕組みである「民設公園制度」を導入。</p> <p>平成19年3月：第1号の民設公園事業を認定。</p> <p>平成19年6月：「環境軸ガイドライン」を公表。</p> <p>平成19年7月：「公開空地等のみどりづくり指針」の運用開始。</p> <p>平成20年12月：「環2・晴海通り地区 環境軸推進計画書」の策定・公表。</p> <p>平成21年10月：東村山市に第1号民設公園（萩山公園）開園。</p> <p>平成22年5月：「緑確保の総合的な方針」策定・公表。</p> <p>平成23年8月：「農の風景育成地区制度」を創設。</p> <p>平成23年12月：「都市計画公園・緑地の整備方針」（改定）を公表。</p> <p>平成24年3月：「崖線の緑を保全するためのガイドライン」の策定・公表。</p>	
現在の進行状況	<p>【都市計画公園・緑地の整備方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年12月に都・区市町合同で整備方針を改定し、水と緑のネットワークの形成や東京の防災機能の強化に資する公園・緑地の整備を推進している。 <p>【緑確保の総合的な方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 区市町村と連携し、特別緑地保全地区の指定促進や農の風景育成地区制度の創設など既存の緑を守る取組を行うとともに、公開空地等のみどりづくり指針の運用等により民間事業者による良好なみどり空間の形成を誘導している。 	
今後の見通し	<p>【都市計画公園・緑地の整備方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 改定した整備方針に基づき、都市計画公園・緑地の計画的・効果的な整備を促進 <p>【緑確保の総合的な方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別緑地保全地区や農の風景育成地区の指定促進など既存の緑を守る方針に基づく緑確保の取組を推進 公開空地等のみどりづくり指針の適用範囲の拡大に向けた検討 	
問い合わせ先	都市整備局 都市づくり政策部 緑地景観課	電話 03-5388-3264